



2020～21年度
国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

Weekly Report Niigata



2020～21 年度
新潟ロータリークラブ会長
高橋 秀松



国際ロータリー
2020～21 年度テーマ
ロータリーは機会の扉を開く

新潟 RC 9月第 2 例会 (2020.9.8)(書面例会併催) No.3335

(1) ロータリーソング「四つのテスト」ピアノ演奏

(2) 高橋 秀松会長挨拶

皆さんこんにちは、9月に入ったにも関わらず、毎日暑い日が続いています、今日も35度を超える予報がでています。皆さんにおかれましては、お体に気を付けてお過ごしください。

去る9月6日に、ローターアクト地区行事の「アクトの日」に参加してきました。「全国統一アクトの日」がありまして、9月10日 アクの、クの(9)トの(10)に最も近い日曜日に、全国のローターアクトが奉仕活動を行い、市民へのアピール及びローターアクトの意識向上を図る趣旨で、全国統一アクトの日が毎年開催されているそうです。

今回はコロナの影響を受けた新潟県内の飲食店を応援する目的で、オンラインによる開催となりました。ITを駆使した企画力、発想力、写真は出てくるは、文章はその場で作成、開示されるは、私にとっては感心するとともに驚きでした。上中下越の飲食店の魅力の再発見、内容のある行事だったと思っています。

このオンラインでの会合、これから新潟ロータリーも取り組んでいく必要を感じた次第です。

さて、ポリオプラス事業について、うれしいニュースが入ってきました。WHO世界保健機構は、この8月25日にアフリカ全47ヶ国において、野生型ポリオウイルスの根絶が認定されたことを発表致しました。要はアフリカ大陸でポリオの伝染がなくなったことです。これは国際ロータリーが最優先事項として、揚げてきたポリオの世界的断絶に向けた重要な前進となります。残るはアフガニスタンパキスタンの2か国でのポリオウイルスの根絶です。

クナーク会長からは「アフリカ地域での野生型ポリオフリー実現にいたる、皆さまからのご支援に心から感謝いたしますと共に、『ポリオのない世界』という私たちの約束を果たすために引き続きご支援いただけますようお願い申し上げます」というメッセージをいただきました。

ポリオプラス事業とは、ポリオを地球上から追放する目的のロータリーの事業です。なぜプラスついたかといいますと、プラスというのは、ポリオのほかハシカ、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の5つの主要伝染病をプラスして同時追放を目的としているという意味でしたが、当初のころと意味合いが変わってきました。現在では、世界的なポリオ撲滅運動がもたらしたその功績のことを指しているとされています。

そして昨年のロータリーの友11月号に乗っていましたが、国際ロータリー(RI)のポリオ撲滅運動は、正に日本から起こったそうです。東京麹(こうじ)町ロータリークラブが1982年に創立15周年記念事業として、南インドに山田彝(つね)、峰英二の2名の会員を派遣し、2名の会員が帰国後、ポリオ撲滅を地区に提唱し、それが、RIの世界的運動に発展したと記載をされておりました。RIは1985年ロータリー創立80周年を期に、ポリオ・プラス計画を開始。1988年、世界保健機関(WHO)などと共に、世界ポリオ撲滅推進活動に取り組んできました。1995年の規定審議会において、ポリオ撲滅がロータリーの第一目標であると決定し、今ではビル・&・メリンダ・ゲイツ財団も加わり、世界からポリオを根絶する最終目標に向けて大きな活動となっています。

今アメリカが脱退を表明しているWHO世界保健機構ですが、総予算は、寄付金 国別負担金合わせて56億2千4百万ドルだそうです。

その内、最大出資者はアメリカ合衆国であり、8億93百万ドル約15.9%。2番目がビル&メリンダ・ゲイツ財団5億31百万ドル9.4%。3番イギリス5番ドイツ 6番目に日本2億14百万ドル3.8%。8番目になんと国際ロータリーRIが入っています1億45百万ドル2.5%となっています。

そして使い道も決まっています。ポリオの撲滅のために9億90百万ドル26.5%とWHOの中では最も多い金額がポリオ撲滅に使われています。

今日はポリオプラス事業とWHOの話をして頂きました。

(3) **ゲストスピーカーの紹介**

・新潟大学医歯学総合病院 富田善彦病院長

(4) **委員会報告**

・石川 治彦 2019-20 年度青少年奉仕委員長

昨年度の青少年育成基金贈呈先は、ダンスユニット、チビコミュニティとドナルドマクドナルドハウスにいがた（新潟大学医学部が推進している、小児医療宿泊施設建設活動）に対しての2団体でした。本日、ドナルドマクドナルドハウスにいがた募金委員会代表 新潟大学医歯学総合病院長 富田義彦先生より卓話を頂くことになりました。今年度の青少年育成基金へのご協力も宜しくお願い致します。

(5) **各種ご寄付の発表**

ロータリー財団寄付発表(高橋 秀樹委員長)

小林 敬直君

米山奨学会寄付発表(安藤 栄寿委員長)

辻 和彦君 樋熊 紀雄君

本多 晃君

青少年育成基金寄付発表(武田 眞二委員)

津久井勝之君 小田 等君

樋熊 紀雄君 本多 晃君

武田 眞二君

(6) **ニコニコボックス紹介 (小飯田 澄雄委員長)**

・梅津 雅之君 久しぶりのゲストスピーカー富田先生を迎えてニコニコします。

・佐藤 善昭君 先週100%バッチをいただきました。ありがとうございます。

・塚田 正幸君 9月6日(日)地区ロータリーアクトクラブが毎年開催している「アクトの日」がリモート会議形式で行われました。参加者はロータリーアクト会員や佐藤ガバナー、地区役員、新潟RCから高橋会長、津久井副委員長と私で総勢33名でした。リモート会議は2回目ですがパソコンの事前の準備が不慣れで自分の顔が画面に出なかったり、発言もマイクが接続してなかったりと皆さんに迷惑を掛けました。高橋会長、津久井副委員長参加ありがとうございました。

・松本 さよ子さん(松本英明元会員ご夫人) 80周年記念誌をお願いして送っていただきました。今では部外者ですが小飯田様がニコニコ担当なら気持ちだけ届けるようにとの夫の声が聞こえました。皆様のご健康祈念申し上げます。

・小飯田 澄雄君 松本さんの御厚意に感謝申し上げます。

(7) **幹事報告 (佐藤 邦栄)**

・例会後ガバナー候補選考委員会を4階「雪の間」で開催いたします。

(8) **卓話「新潟大学医歯学総合病院とドナルド・**

マクドナルド・ハウスについて」

新潟大学医歯学総合病院 富田善彦病院長



9月29日の例会予定

卓話

新潟日報編集局総務兼論説編集委員 大塚清一郎氏

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>